

坪内逍遙

ゆかりの地めぐり



カット 高橋和男さん

今も、逍遙の思いが息づく場所が、市内には数多くあります。逍遙が、こよなく愛した場所やゆかりの場所を散策してみませんか



逍遙の胸像

JR美濃太田駅前には、逍遙の業績を後世に伝えようと胸像が建立されています。平成3年に、美濃加茂ライオンズクラブ建立・寄贈

逍遙公園

太田小学校隣の逍遙公園には、昭和37年1月に、逍遙顕彰会が「逍遙顕彰碑」を建立されました。



木曾川

逍遙は、その著書の中で幼ころ慣れ親しんだ木曾川の日本ライン下りを「・・・山城の保津川下り以上、宇治下り以上、甲斐の天竜下りなぞに匹敵すべき・・・」と称賛しています。



市観光案内ボランティアの皆さん。右から青木信道さん、三品義正さん、小林久子さん

私たちが、ご案内します。

中山道太田宿を訪れる人に、まちの良さを知っていただくとうと、平成14年に美濃加茂市観光案内ボランティアが誕生しました。現在、会員15人ほどいて、希望があればご案内します。



市立中央図書館

郷土資料コーナーには、『逍遙選集』（復刻版）など、逍遙の著書が多数あります。



蜂屋小学校校歌

当時の蜂屋小学校長有賀好風が、坪内逍遙に直接手紙を出して、作詞してもらいました。逍遙は、蜂屋小学校のほかにも、早稲田中学校などの校歌を作詞しています。

兄弟の墓

市役所西方の蔵の内墓地には、二つ上の姉坪内錠（じょう）が静かに眠っています。



逍遙山つばきの部屋

太田小学校には、「坪内逍遙大賞」などの資料や太田代官所の模型が展示されています。



観光案内ボランティアの申し込み、問い合わせは

□申し込みは、美濃加茂市観光協会ホームページから <http://www.city.minokamo.gifu.jp/kankou/>
 □問い合わせは、市商工観光課

虚空蔵堂のムクノキ

大正8年再訪の際には、太田虚空蔵堂の脇にそびえるムクノキの前で、ゆかりの人たちと記念写真を撮りました。この大木は、時代を超えて今も太田の町を見守っています。



みのかも文化の森

常設展示室には、愛用品や自筆の原稿など多数展示しています。

